

## 令和6年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	23	学校名	法隆寺国際高等学校
----	----	-----	-----------

### 1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	第12回ユネスコフォーラム
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	歴史文化科3年生、総合英語科2年生、普通科2年生が、課題研究や専門科目の学習、総合的な探究の時間に取り組んだ成果を、広く地域住民や連携大学、協力諸機関に見ていただく機会とし、自ら学び、考え、実践できる次代の担い手となり、社会に貢献できる人間の育成を目指す。
連携・協働相手	地域住民・斑鳩町教育委員会
地域と共有している目標・課題等	斑鳩町民憲章の「歴史と文化を大切にし、貴重な遺産を次の世代に伝えます。」「ともに生き、ともに学び、未来を拓く活力のあるまちにします。」に賛同し、これに協働する形で町民の方にも参加していただける文化的行事を行う。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
本校歴史文化科3年生、総合英語科2年生、普通科2年生が自分たちで設定したテーマに基づき、郷土奈良・斑鳩をはじめとする地域を調査研究し、考察した内容について発表し、評価し合った。生徒は斑鳩町教育委員会をはじめとする町内・県内の関係者の協力を得て調査活動を行い、郷土の歴史と文化に関する理解を深め、その大切さについての自覚を深めた。	

### 2. 事業の成果と課題

ユネスコスクールとしてESD(持続可能な開発のための教育)を実践することができた。また、このことを、地域のユネスコ協会の方々、ご指導いただいた大学の先生方だけでなく、生徒たちも十分評価している結果となった。今後、地域との連携を更に深める工夫が必要である。

